2012年7月6～9日
東京におけるアフガニスタン市民社会関連のイベント
～アフガニスタン市民社会を迎えて～

はじめに

2012年7月8日に開催予定のアフガニスタン東京会合は、「移行」期におけるアフガニスタンに関する最後の主要な国際会合となる予定です。アフガニスタン政府と国際社会による2014年以降の「変革の10年」へのコミットメントを決定づける重要な会議であると言えます。東京会合への準備として、200を超える市民社会の代表者が、2012年5月29～30日にかけて、アフガニスタン中からカブールに集まりました。この集まりにおいて、カブールから14名、アフガニスタンの8つの地域から16名が、東京においてアフガニスタンの市民社会を代表する者として選ばれました。男性が15名、女性が15名です。2012年6月9～10日には30名の代表者が再び集まり、東京会議での発言者2名を選びました。Hayatullah Hayat 氏（男性、Organization for Social Development and Legal Rights 代表）とSamira Hamidi 氏（女性、Afghan Women's Network 代表）の2名です。東京会合に参加する代表団は、他の市民社会ジョイント・ワーキンググループのメンバーとともに、東京会合に関する集中的な議論を行い、2012年7月2日に最新の「アフガニスタンに関する東京会合に際してのアフガニスタン市民社会の要請」を発表しました。

東京におけるアフガニスタン市民社会関連のイベント

東京会合の開催に伴い、アフガニスタンの市民社会が国際社会と一般市民に向けた政策提言を行うフォーラムの場として、一連の市民社会のイベントが催されます。

2012年7月6日 [10:00 - 17:00] アフガニスタン市民社会会合プレイベント：テーマ別ディスカッション

アフガニスタン市民社会による議論が6つのテーマに沿って行われます。この会議の目的は、翌日に開催される【アフガニスタンに関する東京会合CSOパラレルイベント】での発表内容を最終確認・調整することです。

2012年7月7日 [14:00 - 17:00] アフガニスタンに関する東京会合CSOパラレルイベント～アフガニスタン市民社会を迎えて～

アフガニスタン市民社会が提言を行い、アフガニスタン市民社会代表と国際社会代表が議論を行います。

2012年7月8日 アフガニスタンに関する東京会合

日本政府主催の「アフガニスタンに関する東京会合」では、アフガニスタン市民社会からは上記2名の代表者が発言し、他のメンバーは全員オブザーバーとして参加します。東京会合の閉幕後、アフガニスタン市民社会代表は記者会見を開き、東京宣言の成果について評価、コメントを発表する予定です。

2012年7月8日 [10:00 - 13:00] アフガニスタンCSO会合総括イベント

アフガニスタン市民社会代表は午前中のセッションで東京宣言を振り返り、東京会合以後のフォローアップの計画について議論します。

主催

一連のCSOのイベントは、アフガニスタンの市民社会ジョイント・ワーキンググループ(CS-JWG)及び日本のアフガニスタンに関する東京会合CSO実行委員会(実行委員会)が主催しています。CS-JWGはアフガニスタン市民社会を幅広く代表する25以上の組織・団体の共同体であり、ボン会議のフォローアップと東京会合の準備活動のため、市民社会間の連携を維持・展開するためのメカニズムとして設立されました。実行委員会は、アフガニスタンにおける支援や政策提言に関わってきた18の日本の市民社会組織の共同体です。

共催・後援

これらのイベントは、ジャパン・プラットフォームとアジア財団との共催であり、国連大学、外務省、アメリカ国際開発庁の後援を受けています。

【CSOイベント以外のもも含む一連の動き】(太字はCSOイベント&東京会合)

◆ 7/5 (木)

夕方：アフガン大使館でのレセプション

夕方：「アフガニスタンの平和と安定に向けて一課題と国際社会の役割」(JICA)

講演・対談者：ラクダル・ブラヒミ (元国連アフガニスタン支援特別代表) / 緒方貞子 (JICA特別顧問)

◆ 7/6 (金)

AM&PM：アフガニスタン市民社会会合プレイベント (Closed:関係者のみ)

夕方：UNHCR、アフガン・日本市民社会の合同記者会見 (日本記者クラブ)

◆ 7/7 (土)

AM：「アフガニスタンの政治的な和解に向け、今何をすべきか」(東大：人間の安全保障プログラムHSP)

講演・対談者：ファロック・アザム (ロンドン大学アフガン平和移行活動議長) / タラトベック・マサディコフ (国連アフガニスタン支援ミッション政務部長) / スコット・スミス (元アフガニスタン国連代表特別補佐官・現アメリカPeace Instituteアフガンプログラム次長) / 東大作 (東京大学大学院総合文化研究科準教授・元国連アフガニスタン支援ミッション・和解再統合チームリーダー)

AM：「アフガン難民問題の戦略的解決ー人道支援と開発援助のさらなる連携ーその日が来るまでー」

山根隆治 (外務副大臣) / ジャマハール・アンワリ (アフガニスタン難民・帰還担当大臣) / アレクサンダー・アレニコフ (国連難民副高等弁務官) / 緒方貞子 (元国連難民高等弁務官/ 前国際協力機構理事長) / 逢沢一郎 (衆議院議員/ UNHCR国会議員連盟事務局長) / マイケル・キーティング (国連アフガニスタン支援ミッション事務総長特別副代表) / シャフィーク・アハメド・カリザダ (アフガニスタン財務

省副大臣) / 青木豊 (外務省国際協力局緊急・人道支援課長) / バルヤライ・オマルザイ (アフガニスタン地域復興 (ACRU) 担当部長) / ピーター・ニコラウス (UNHCRアフガニスタン事務所代表) / 塩崎章子 (国際協力機構アフガニスタン事務所企画調査員)

PM: **アフガニスタンに関する東京会合CSOパレルイベント~アフガニスタン市民社会を迎えて~** (一般公開)

◆ 7/8 (日)

AM&PM: **アフガニスタンに関する東京会合**

夕方: **「アフガニスタンに関する東京会合の成果文書についてのアフガンおよび日本の市民社会組織による記者会見」**
(CSO 代表による記者会見)

◆ 7/9 (月)

AM: **アフガニスタンCSO会合総括イベント**

AM: **「アフガニスタンの女性支援について聞く会」** (内閣府男女共同参画推進連携会議企画委員会)

小川佳子氏 (元国連ハビタットアフガニスタン事務所 アドバイザー) / 笠井久美子氏 (元JICAアフガニスタン女性の経済的エンパワーメント支援プロジェクト リーダー) / リア・ジャワド氏 (正義のための連帯財団ディレクター) / マダライ・シンワリ氏 (AICOディレクター)

アフガニスタンに関する東京会合 CSO 実行委員会 (代表: 谷山博史)

アムネスティ・インターナショナル日本、ADRA Japan、オックスファム・ジャパン、カレーズの会、ケア・インターナショナル・ジャパン、CSOネットワーク、ジェン、シビルソフィア、ジャパン・プラットフォーム、シャンティ国際ボランティア会、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、難民を助ける会、日本国際ボランティアセンター、日本国際民間協力会、ピースウィンズ・ジャパン、(2012年6月18日以降参加) チャーチ・ワールド・サービス アジア太平洋、ヒューマン・ライツ・ウォッチ、ヒューマンライツ・ナウ (全18団体)